

W 広報

いずみざき

11 月号

No.280
1990年
(平成2年)

発行・編集/泉崎村役場 印刷/野木印刷所
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2
TEL 0248-53-2111代

平成2年11月1日発行

ふれあいクッキング



世界の料理教室

10/21

改善センター

特集 平成元年度 決算報告

P2~7

泉崎村財政状況の作成及び公表に関する条例第二条の規定に基づき平成元年度の決算を公表いたします。

2千万円 伸び率26%

33億2千万円, 企業会計9億6千万円

一般会計

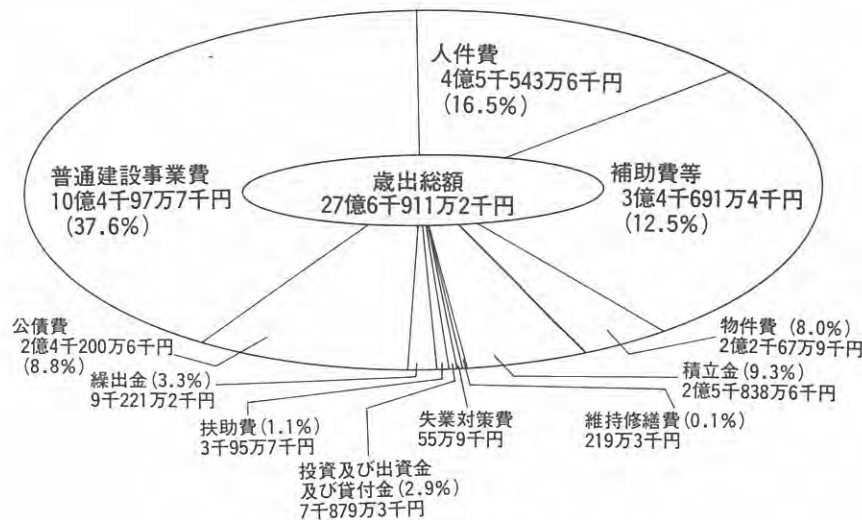
平成元年度の一般会計歳入決算は二十八億四千九百四十二万二千円、歳出二十七億六千九百一十一万二千円で実質収支七千八百八十三万円の黒字となりました。対前年度より歳入二十二・三%、歳出二十一・三%の増加となりました。歳入においては宅地分譲や企業誘致により固定資産税の伸びが著しく地方税総額は二年連続で二ケタの伸率を示しております。また地方交付税も三十一・三%と伸びております。歳出においては第二小学校新築、公営住宅建設と村民福祉向上のための施策を重点に実施した外、積立金として財政調整基金に五千四百三十四万二千円、将来の公債費軽減に充てる減債基金一億六千五百五十二万二千円、国体準備基金二千円等総額で二億五千八百三十八万六千円積立いたしました。

歳出

教育施設の充実・生活環境整備等 普通建設費に十億四千万円 (37・6%)

歳出について使途の目的別内訳をみますと、将来の長期的な財政運営の健全化と、事業の目的のために要する各種積立金二億五千八百三十八万六千円とふるさと創生事業（株泉崎バイオパーク出資）等を有する総務費が六億四千六百五十五千円で歳出総額の二十三・一%をしめ、つづいて第二小学校校舎建設、サイクリングターミナル、自転車競技場用地取得、国際交流事業を用する教育費が五億九千九百八十四万四千二百一十一・六%、水田農業確立対策、農村総合整備モデル事業、農村基盤総合整備事業等農業振興に要した農林水産業費が三億九千三百五十八万四千円、十四・二%、つづいて公園や住宅、道路の整備を行った土木費が三億六千四百

労働費	55万9千円
商工費	424万1千円
議会費	5千641万4千円
消防費	7千144万4千円
民生費	1億6千632万3千円
衛生費	2億3千377万2千円
公債費	2億4千200万6千円
土木費	3億6千142万円
農林水産業費	3億9千358万4千円
教育費	5億9千918万4千円
総務費	6億4千16万5千円



十二万円、十三・一%となっております。以下公債費、衛生費、民生費の順となっております。次に性質別に内訳を見ますと二小建設、公営住宅建設、公園等村民の生活環境の向上に最大の効果を生む普通建設事業が十億四千九十七万七千円で歳出総額の三十七・六%をしめ、ついで職員、議員、各種委員、役員等に支払う人件費が四億五千五百四十三万六千円、十六・五%、広域消防、衛生処理組合、水道、病院会計や村内各団体に対して支出する補助費等が三億四千六百九十一万四千円、十二・五%、財政調整基金や減債基金、地域振興基金等に積立てた積立金が二億五千八百三十八万六千円、九・三%、以下公債費八・八%物件費八・〇%の順となっております。

平成元年度 決算報告

決算総額 71億

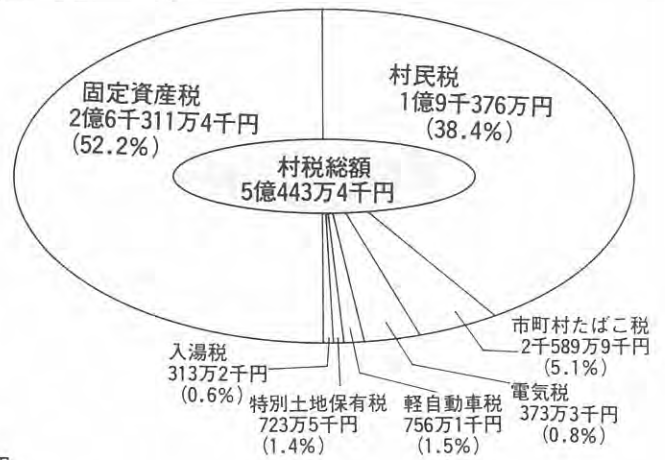
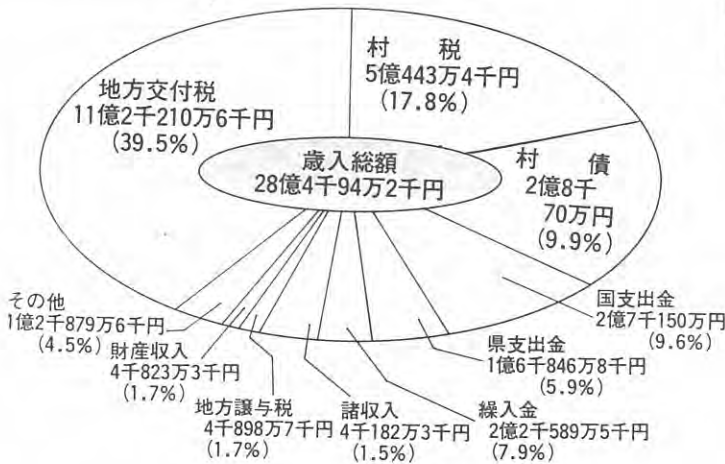
一般会計28億4千万円, 特別会計

歳入 — 村税著しく伸びる — 財政の健全化確立する

歳入決算額の科目と金額構成比をみますと、村の行政需要と税収等のバランスにより国から交付される地方交付税が村人口の急激な増加と各種建設事業の実施により昨年度より三十一・三%増加し十一億二千二百六十万六千円で歳入総額の三十九・五%を占めています。次いで村税が五億四千四百三十三万四千円、十七・八%で初めて五億円を超えています。次いで村債二億八千七十万円、九・九%、国庫支出金二億七千五百五十万円、九・六%、以下繰入金七・九%、県支出金五・九%、地方譲与税一・七%の順となっています。公共団体の運営と地域環境整備など村活性化に直結した施策を実施するうえでの財源として最も重要であり、そして村の振興発展のパロメーターである村税は二年連続して二ケタ伸びており元年度決算は前年度より十二・三%、税額で五千五百五十七万七千円増額となっています。村税の中でも特に固定資産税の伸びが著しく村税の五一・二%をしめており企業誘致、ニュータウン造成売却の積極的事業が税収を伸ばしている要因となっています。

交通安全対策特別交付金	150万2千円
寄付金	297万円
利子割交付金	590万6千円
分担金及び金	1千13万3千円
使用料及び手数料	2千48万円
ゴルフ場利用税交付金	2千171万1千円
自動車取得税交付金	2千492万3千円
繰越金	4千117万1千円
諸収入	4千182万3千円
財産収入	4千823万3千円
地方譲与税	4千898万7千円
県支出金	1億6千846万8千円
繰入金	2億2千589万5千円
国庫支出金	2億7千150万円
村債	2億8千70万円
村税	5億443万4千円
地方交付税	11億2千210万6千円

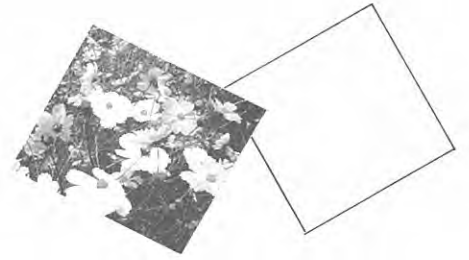
目的別歳入構成比



村税構成比

建設事業実績

業費10億4千万円



特定地区公園建設事業（さつき公園・プール建設）



交通安全第一種事業（村道新田・矢吹線）



公営住宅建設事業

農村総合整備モデル事業
（農道整備事業・山寺地内）



泉崎第二小学校
校舎建設事業



主な事業実績

平成元年度 主な 普通建設事

事業名	事業費 (千円)	事業成績
泉崎村立泉崎第2小学校校舎建設工事	319,509	鉄筋コンクリート2階建 建築面積 A = 1,471㎡ 延床面積 A = 1,835㎡ 普通教室3室 255㎡ 多目的教室2室 639㎡ その他管理教室等 928㎡
カントリーパーク事業	113,611	50m プール本体工事 修景施設工事
農村基盤総合整備事業	87,698	(集道)改良・舗装 下宿線 L = 293m W = 3.0(4.0)m 新宿線 L = 201m W = 4.0(5.0)m 高屋線 L = 268m W = 3.0(4.0)m (農業用排水路) 八ヶ代排水路 L = 425m
公営住宅建設事業	58,934	中耐3階建 12戸 1戸 3DK (63.47㎡) 地質調査 特殊基礎工事 本体建設工事
農村総合整備モデル事業	58,584	(農道)改良舗装 新田・山寺線 L = 764m W = 4.0(5.0)m 堂ノ下・高柳線 L = 207m W = 4.0(4.5)m (農業用排水路) 太田川排水路 L = 336m
交通安全第一種事業	55,000	歩道工 村道新田・矢吹線 L = 172.2m W = 3.0m
舗装新設改良事業	44,878	踏瀬長峰・松倉線(舗装) L = 400m W = 5.5(7.0)m 新宿・大和田線(歩道) L = 221m W = 3.5(4.5)m 上長峰・上狐山線(改良) L = 304m W = 5.5(7.0)m
サイクリングターミナル用地取得事業	23,450	土地取得 山林 A = 11,166㎡
サービスセンター建設助成事業	23,191	鉄筋コンクリート平屋建 A = 296㎡
団体営農道整備事業	16,868	泉崎地区(2路線) ①岩崎前(改良・舗装) L = 546m W = 3.0(4.0)m ②山寺(改良・舗装) L = 348m W = 4.0(5.0)m



県単土地改良事業(大堤下地内)



サービスセンター建設事業
(太田川・金山地区)



団体営農道整備事業(岩崎地区)



農村基盤総合整備事業(集道整備事業・高屋地内)



農村基盤総合整備事業(集道整備事業・下宿地内)



病院事業会計

単位：千円
()内は%

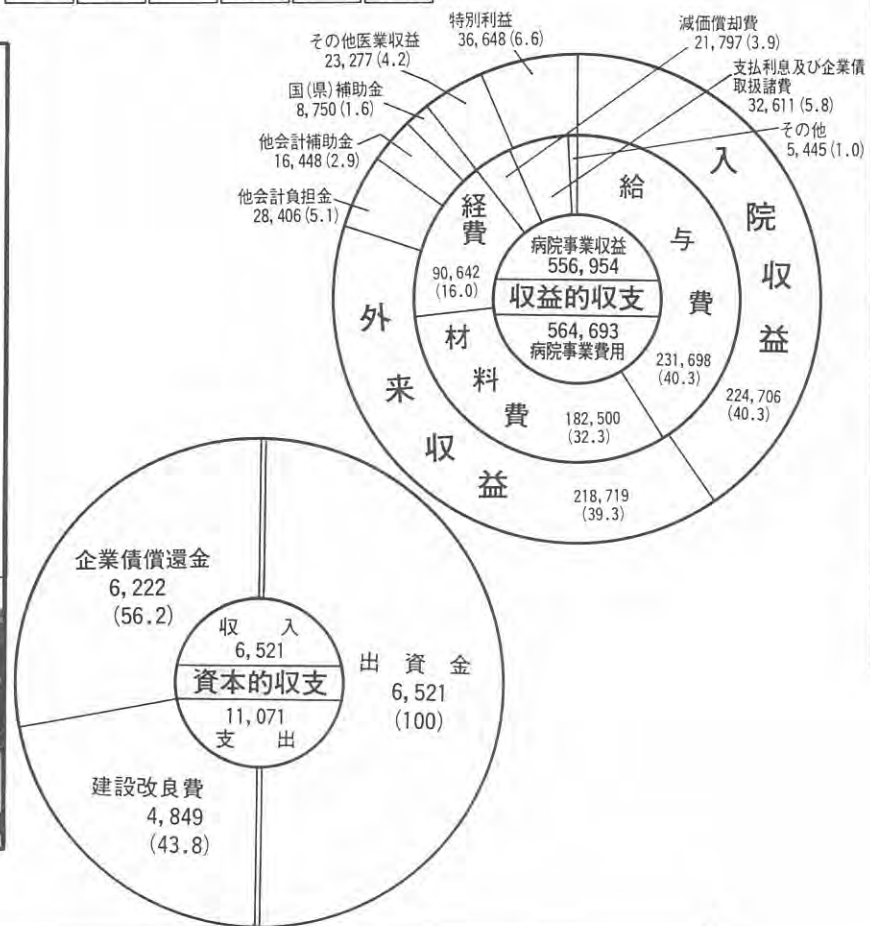
企業会計決算報告

平成元年度の主な事業

- 老健法による基本診査 (受診者 1,079人)
- 結核検診 (〃 1,353人)
- 子宮癌 〃 (〃 295人)
- 乳癌 〃 (〃 51人)
- 肺癌 〃 (〃 30人)
- 学校検診 (幼、小学校、中学校)
(蟻虫卵、貧血、尿、心電図、血液) (延 4,592人)
- 健康教室 (5回延 170人)
- 人間ドック (〃 45人)
- 院内研究発表会
(月1回 演者2人~3人)



地域医療の充実



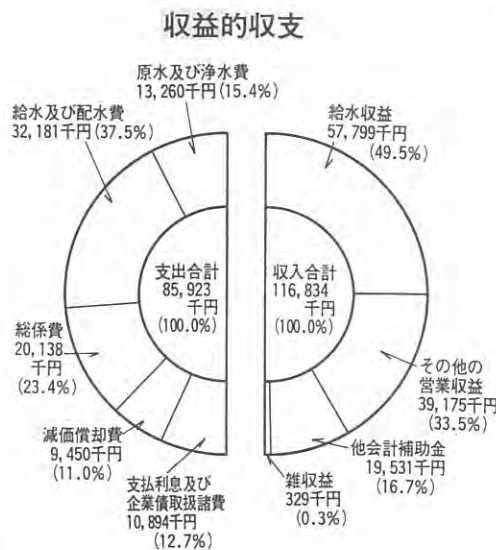
水道事業会計

年度末給水件数 1,128件
年度末給水人口 4,135人
年間給水量 379,888m³
1日平均給水量 1,041m³

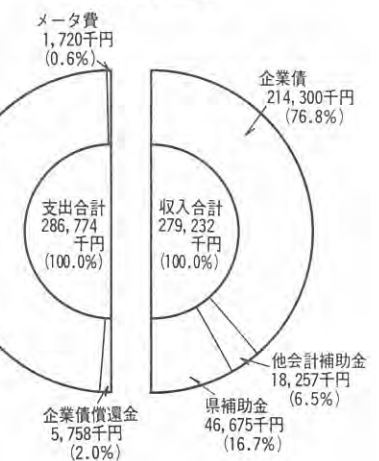
主な建設工事

- 泉崎村簡易給水施設整備事業工事 112,367,850円
- 県道改良に伴う配水管布設替工事 7,387,160円
- 泉崎村上水道第1次拡張事業浄水場施設整備工事 151,925,000円
- 消火栓設置工事 4,029,360円
- 温泉ボーリング掘さく工事 81,885,000円
- 富久保地区配水管布設替工事 15,450,000円

純利益30,911千円については、資本的収支不足額に補てんしたほか、企業債の償還及び建設改良に充てるための積立てを行いました。



資本的収支



収入額が支出額に不足する7,542千円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

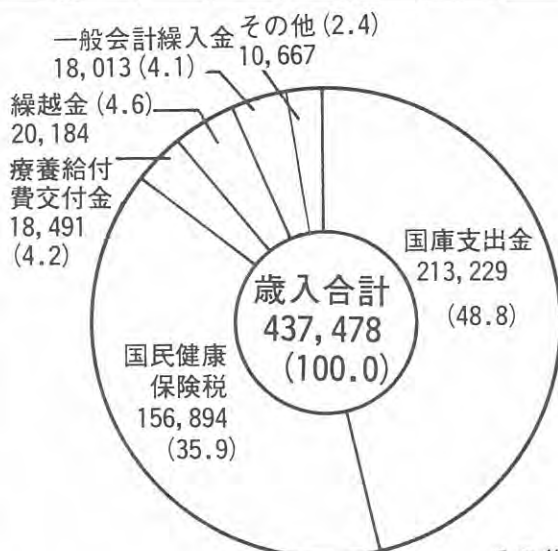
国民健康保険特別会計

単位：千円
()内は%

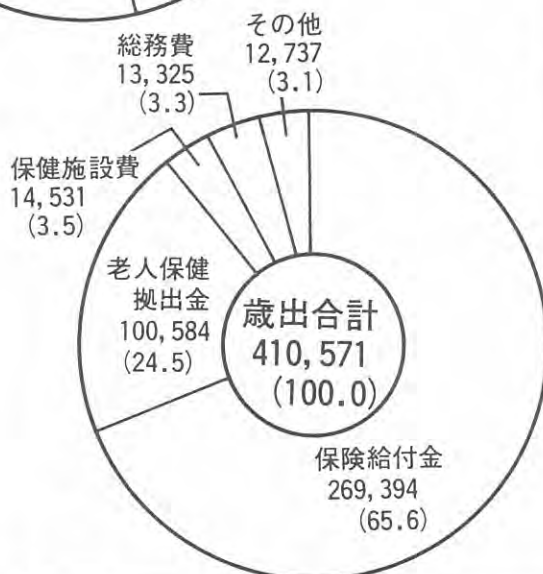
特別会計決算報告

主な事業

- ヘルスパイオニアタウン事業
- 健康まつり
- 健康カレンダー配布
- 健康増進教室
- 健康ハイキング 等に
9,196千円



歳入



歳出

基金 現在高 (平成元年度末) (千円)

(基金名)	(金額)
財政調整基金	198,941
減債基金	161,522
国体運営基金	20,000
ふるさと創生基金	10,000
地域振興基金	14,292
水田確立対策基金	8,230
交通遺児奨学基金	1,403
計	414,388

- 財政調整基金 — 年度間の財源の不均衡を調整するためのもの。
- 減債基金 — 地方債(国等からの借入金)の償還に充てる財源を積み立てるもの。
- 国体運営基金 — 平成7年度に行なわれる国体の自転車競技、野球競技の運営に要する経費に充てるもの。
- ふるさと創生基金 — 村のふるさと創生事業に充てるもの。
- 地域振興基金 — 村の福祉活動の促進と快適な生活環境の形成を図るために充てるもの。
- 水田確立対策基金 — 水田確立の円滑化を図るためのもの。
- 交通遺児奨学基金 — 交通遺児の奨学金に充てるもの。

工場団地造成事業特別会計

歳入 1,727,427千円
歳出 1,374,345千円

宅地造成事業特別会計

歳入 393,081千円
歳出 221,021千円

農業集落排水処理事業特別会計

歳入 408,907千円
歳出 407,775千円

老人保健特別会計

歳入 356,689千円
歳出 356,689千円

平成元年度決算等 十五議案議決

平成二年九月定例会は九月十八日招集され、九月二十一日までの四日間の会期で行なわれました。提出された議案は、平成元年度各会計の決算認定を含む十五議案で、原案どおり可決し、また二件の決議と意見書を可決し閉会しました。

可決された主な議案は次のとおりです。

◆泉崎村消防団設置等に関する条件の一部を改正する条例

第三分団第三部（椗内、富久保地区）の管轄区域の人口が増加しているため消防団員定員を六名増加したものです。

◆泉崎村行政財産使用料条例の一部を改正する条例

大字北平山の新田東山地区内に新しく建設した公営住宅の使用料を定めたもので新しい公営住宅の一月分の家賃は三万円としたものです。

（共用開始区域）

谷地久保・向宿・神田・八丸・富久保・都橋山・高柳

・ミト内・堂ノ下・行方地
・竹ノ内・前屋敷・滝田下

・新田・新田東山

◆平成二年度泉崎村一般会計補正予算（第四号）

特定地区公園（さつき公園）内プール建設の早期完成を図るため公園プール建設事業費二億三千六百万円を補正したなど総額で三億五千八百六十八万七千円を追加し、予算額を三十二億三千六百四十一万三千元としたものです。

◆泉崎村農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例

平成二年度に完成した富久保地区の下水処理施設が完成し一部供用を開始した区域を定めたものです。

◆泉崎村教育委員会委員の選任について

泉崎村教育委員会委員に次の方を選任することについて同意をしました。

一、氏 名 溝井 辰男

二、住 所 泉崎村大字

太田川字居平七十一

三、生年月日 昭和三年五月十二日

◇可決した決議

●暴力の根絶に関する決議

暴力等のない明るく住み良い泉崎村をつくるため、今後警察、村民が一体となり暴力団等の根絶に努力す

る宣言をしたものです。
●青少年健全育成に関する決議

青少年による非行が増加している現状を踏まえ、社会環境の浄化と非行防止に家庭、学校、地域社会が一体となった青少年健全育成運動を展開することを決議したものです。

◇採択した意見書

●議務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

●森林の復元を求める国会請願の実現を求める意見書

新任のごあいさつ



教育委員

溝井 辰男

このたび、泉崎村教育委員に選任され、責任の重大な事に思いをいたし、身のひきしまる気がいたします。

もとより浅学非才、その器でありませんが、村民皆さん方の力強い御教導で本村教育行政の発展のために微力をつくして参りたいと思っております。

何卒温かい御力添えを賜ります様、よろしく御願いを申し上げます。



泉崎村消防団

副団長 矢内 武

無事故、無火災、平和で安全な暮らしの為に、みなさんの生命と財産を守る為に、私の力の限りを尽くすつもりです。

副団長として、団長を補佐し、団員の兄貴になったつもりで頑張ります。どうぞよろしく願い致します。

村長オーストラリア訪問

第1回NSW・日本姉妹都市会議

で
スピーチ



去る十月三日(水)から十日(水)までの八日間、海上村長はオーストラリアを訪問しました。

村長は、五日から七日までオレンジ市、カウラ市で開催された第一回NSW・日本姉妹都市会議に出席した後、七日、八日とわが村の姉妹都市であるテモラ町を公式訪問しました。

今回の訪問は、六日にカウラ市で催された歓迎レセプションでは、日本側出席者を代表し、謝辞と日豪友好促進のスピーチをし、日本のイズミザキを印象づけました。又、テモラ町訪問では、町長はじめ多くの町民から大歓迎をうけ、友好のきずながより一層強まったものと期待できます。

東北大会に出場します

◇◇◇ 泉崎第一小学校マーチングバンド

去る九月二十三日(日)、郡山総合体育館で行なわれた第3回全日本マーチングフェスティバル県大会・福島県芸術祭参加行事に出場した泉崎第一小学校マーチングバンドが、県代表に選ばれ東北大会に出場することになりました。東北大会は十一月 日、盛岡市で開催されます。同チームメンバーは今、一生懸命練習に励んでいます。

合言葉は力の限り!



おいしいわ! は世界共通

世界の料理教室

好評でした。

去る十月二十一日(日)、農村生活改善センター実習室で、世界の料理教室が開催されました。これは、国際交流推進事業の一環として行なわれたものです。県内で英語指導助手のみなさん十名と、村内のみなさん二十名が四つのグループに分かれてそれぞれの料理に腕をふるいました。

AETのみなさんは、アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス等の母国の自慢料理「キヤセロール」「クラムチャウダー」「チキンカレー」等、又、泉崎のみなさんは「ぎょうざ」「のりまき」「てんぷら」等、お互いに思うようには通じない言葉のハンディをのりこえて、手をとって、舌で確かめあいながらの実習でした。



アラ、ジョウズ!



ザ・ギョウザに挑戦!



真剣です。



パソコンを使っでの公開授業：中学校

理科教育を考える

東北理科教育研究大会

9/27～28 泉崎第一小学校
泉崎中学校

東北各県より

420

名参加して

去る九月二十七日(木)、二十八日(金)の両日、泉崎第一小学校、同中学校を会場に、第二十五回東北理科教育研究大会福島大会、平成二年度福島県小学校教育研究協議会理科研究大会、同中学校理科教育研究大会が開催されました。当大会には、東北各県から、又県内小中学校から四百二十名が参加し盛会でした。

大会テーマは「豊かな人間性を育てる理科教育」小学校に二百七十名、中学校には百五十名の先生方が参加し、公開授業、研究発表、同分科会、記念講演等から理科教育のあり方が研究されました。

第一小学校では◇◇

「自然にはたらきかける理科指導」で一年から四年までは外での公開授業でした。一・二・三年生は「はなとやさいのまつりをしよう」三年生は「きせつと生きもの」四年生は「流れる水のはたらき」でした。子供たちがそれぞれに問題をもって、それを自ら追求しようとしている姿に参加者の多くから感動の言葉がおくられました。

泉崎中学校では◇◇

二十一台のコンピューターを使用して、教師と生徒が一体となって授業をすすめました。コンピューターを効果的に使用することによって幅広い授業が展開されるのを参加者は驚きをもって参観していたようです。



児童も先生方も真剣なまなざしで……泉崎一小



屋外での公開授業……泉崎一小





フッシュヨイ元氣 イズミザキ

去る九月二十二日(土)、泉崎第二小学校の四年生以上による交通安全パレードが行なわれました。

交通安全母の会のお母さんが持つプラカードを先頭に泉二小の鼓笛隊(マーチングバンド)が新田、堂の下方面を約四キロ行進しました。

「フッシュヨイ元氣、フッシュヨイ元氣、泉崎」交通安全ル

ールを守りましょう!! と

小旗を振りながらのシユピレヒコールは住民のみなさんにすっかりおなじみとなつていきます。沿道には多くのみなさんがくり出して子供たちに拍手を送っていました。

交通事故、絶対ダメ!ですネ。私たちも交通ルールシツカリ守りましょう。

第2回 ふくしま駅伝 白河 → 福島
14区間 101 km

ふるさとの道に
アナタが走る!

11/ 25(日)

AM 8:05 スタート(白河総合運動公園)・泉崎村役場前AM 9:00頃
(泉崎村候補選手名)

監督	駒橋五十六	会社員	選手	三村 哲一	中学生
コーチ	大塚 恭一	〃	〃	小林 健志	〃
〃	佐藤 恵子	教員	〃	深谷 剛	〃
選手	大野 金男	主将	〃	小針 武	〃
〃	木野内竹彦	副主将	〃	薄井 秀行	〃
〃	鈴木 雅美	郡山自衛隊	〃	佐藤 寛	〃
〃	溝井 恒行	〃	〃	高崎 優子	〃
〃	田崎 貴紀	自営業	〃	大野めぐみ	〃
〃	木村 宏之	高校生	〃	岡部 美華	〃
〃	佐川 清光	〃	〃	橋間 美枝	〃
〃	瀬戸 隆行	〃	〃	小針 純子	〃
〃	滝 将行	〃	〃	穂積 紀子	〃
〃	駒橋 秀行	〃	〃	鈴石 則子	〃
〃	井上 美紀	〃	〃	笠井美佐子	〃

泉崎第二小学校



交通安全はみんなの願い!

生の演奏 タッフルリと

去る十月十八日(土)、泉崎中学校で芸術教室として、福島県警察音楽隊の演奏会が行なわれました。泉二小・中学生のみなさんは、体に響く生の演奏をたっフルり味わうことができたようです。



フット



ニッコリ笑顔でヨユウの走り!



オットトット……おとさないで!

(幼稚園運動会)

(保育所運動会)

汗も光る声も スタート

フォト

四千人参加

第35回村民体育祭

さつき公園

10/10

十月十日(水)体育の日、わが村の一大スポーツイベントである体育祭が行なわれました。幼稚園児からお年寄りまでみんなで楽しめる二十六種目の競技に、汗を流し、応援に声をからした一日でした。又、支部対抗で行なわれた種目では、各支部とも素晴らしいチームワークで競いあい、応援のみなさんの盛んな応援合戦がくり広げられました。結果は関和久チームがみごと優勝、準優勝瀬瀬知房、三位が踏瀬でした。



キンチョーするわ〜!



となりのアイツにやマケられない!



女の意地ヨ、ガンバルワ!

今年も逢えた! 美人二人:



フンバル!
(カくらべ)

アツ〜イ!
2人!!



お父さん、こっちですよ!



負けても楽しきやいいんですヨ!
(百足競走)



いくつ入ったかなァー (紅白玉入れ)

秋空下 ねきたワ



若いものに負けません。



うまい! (泉崎競輪)



軽やかに、美しく……婦人のおどり



村長もうれしそう!



岡崎先生に注目!
(保育所)



スターターは
遠山先生!!



急げ! (消防団)



さすがでした。泉崎一小マーチング



青空にはトランペットがよくにあう
(泉崎三小)



かわいいですね。(幼稚園)

ゴール



私が1着ヨ!!



お父さん、ゆうゆうのゴール



最後のガンバリダァ〜

生涯学習 パートⅢ

家庭教育力の回復

社会教育主事 山野 辺 明

今日、家族形態の変化、兄弟姉妹の数の減少、女性の社会進出に応じた育児と職業生活を両立させるための条件の未整備、父親の存在の希薄化、知育偏重の風潮などから、家庭教育力は低下している。また、日々の生活を紡ぐという家庭生活の意義が軽視されている。しかし子どもの心と体の発育過程を人間科学的に究明し、発達段階に応じた適切な担い手により、教育を行ない、子どもの健康な心と体の発育を阻害する環境を改善する教育環境の人間化が求められている。この観点から、乳幼児期における、親子のきずなの形成や、社会生活に必要な基本的な生活習慣を、子どもに身に付けさせるためのしつけを行なうなどの家庭教育

の役割は極めて重要である。また家庭は、学校、社会と並ぶ生涯にわたる、学習の場として位置付けられるとともに、生涯学習の原点として、新たな時代を主体的に生きぬく能力、意欲、個性を培かう基盤となります。以上のような立場から家庭教育の役割とその重要性を述べます。

いじめ、少年非行などの教育荒廃の背景には、学校教育にかかわる問題などとともに、家庭教育の役割が十分に果たされていないことに問題があります。今日子供たちの心の荒廃を克服していくためには、乳幼児期に親と子の基本的な信頼関係（親子の絆）を形成するとともに、その上に立つて、適時、的確なしつけを行ない、自己抑制力、他人



農業を考える ④

酒井 惇一 (東北大学教授)

— 泉崎村興農学校講演より —

米の輸入についても、海外、特にアメリカからの圧力が強い日本は、絶対阻止の構えであるが、このすう勢はかなり根強い世界の状況だ。いつ自由化、輸入化が実現するかしれない。海外からの輸入穀物を見ると農業その他の危険が一杯である。国の本当の安全は食糧の自給にこそあると思う。

日本の繁栄をはかる為には国土の均衡ある発展を考へなければならぬ。そのためには過密、過疎とどう戦うか、人口の不均衡が解消できないでいる日本を思うと心細い限りである。外国には、農村に補助金を出して農村をまもる政策をとっている国もある。

東北の所得一、三〇〇億円余である。人口も所得も年々低下の方向にあるとい

われている。これをさして東北に地方の時代は終わったという人もある。日本のこれからの均衡ある経済の発展をどうしたらよいかは結論として整理してみる。

一、第一に、食糧の自給なくして国の発展と安全はない。二、農業問題を異常な国策的、政治的な解決のみの態度は歓迎できない。三、コメで迫られるアメリカ米は五〇トン、わずかに〇・三%であり恐るるに足らないが、ECは自分の食糧は自分で守るといふ基本に立っている。四、コメはすでに加工品として又、製品として姿をかえて入ってきている。財界、マスコミ界では自由化やむなしの意見が多く見られる。これらのことは、マスコミに踊らされているといってもいいのでは



私たちにとつての「理科」

泉崎村長 海上博之

夏の間、明け方の「明け

の明星」が輝き続けていた金星は太陽に近いので地球の二倍の太陽光をうけているという。その反射率が地球の二倍というから太陽、月について最も明るく見えるという。金星はその大きさから「地球と双子の惑星」とよばれるが有毒な大気と鉛を溶かすほどの高温、海底一、〇〇〇米に当る大気圧だという。この金星は今宵の明星として私たちの目を誘っている。

しかしこういう天体の分析がどうしてこういう天体になつてゐるのか不思議？ 門外漢の考える理科の疑問だ。

最近の生命科学の発展は遺伝子という物質レベルで解明される時代を迎えた。人間の科学する知恵がどこまで生物の生命に迫れるか

はこれからの課題だ。

村ではこんどバイオセンターを設置してバイオテクノロジーを実際の村の産業に役立てようと目論んでいる。そのメカニズムは門外漢の私には不思議な理科の分野だ。

さき頃、東北地方と福島県内の理科の先生方の集りが泉崎中学校と泉崎第一小学校を舞台に開かれた。これは「豊かな人間性を育てる理科教育」という大会主題のもとで行なわれた。先生方四〇〇名を集めての研究大会は大成功だったと聞いている。喜ばしい限りだ。

小学校では「自然に働きかける活動を通して問題解決能力を培い自然に対する見方考え方を育てるにはどうしたらよいか。」また中学校では「生徒一人一人が意欲をもって自然を科学的

に探求するための授業はどうあるべきか。」というそれぞれのテーマを掲げて行なわれた。各県代表と共にわが小中学校の先生も発表に当った。

一小の坂本仁子先生の研究例について門外漢として受けた私なりの感想を述べよう。

主題に迫る中学年の指導についてであった。

まず先生方のおやりになつてゐる指導というのは、文句なしに大変なしごとであると感じた。実にキメの細かい組み立てととり組みに驚いた。学習課題のくふう。自力解決のくふう。個人思考と集団思考のくふう。主題に迫る研究内容をそれぞれに構成され実践されておられる。授業の展開とか学習のすすめ方についても見事なとり組みだ。

ないか。五、これからの農村、農家はどうすべきか、政府米の消費に比べ自主流通米は年々増加の一途をたどつてゐる。これは、消費者は食料に質を求めている証拠である。消費者をきちんととらえて対応すべきであり、外国農産物が入つてきてもそれに負けないものをつくりだす努力が求められる。これからの農業はわ

が国内外の動向を機敏にとらえて対応を考え新しい生産物を考えることである。知恵をつかい、金をつかって魅力ある生産をつくりだすことだ。農業経営にイノベーションの感覚を台頭させ実践することである。こうした立場からの泉崎村の生産と泉崎村の農業を続けてもらうことをお願いして私の話しを終わります。

課題意識（どんなことが起るか）予想（どうしてそうなるかわけを考えて予想する）しらべ方（何を調べて調べられるか）しらべ

をうけ、また発表させるかなどまことに大変な一時間の授業構築だ。

る（準備、しらべ方のおりにしらべる。ノートに書く）結果（気づいたことをかく、発表する。どんなことかといえるか）まとめ（こんなことが、こんなきまりがわかった。ノートに書いて疑問とともに発表）。

こうしてつくられる教師それぞれの授業の展開が、またこうしてつくられる子供たちへの働きかけが一年の力となり小学校の力となり、中学校の力となつてみる訳だ。

授業は先生と教師がつくるドラマだといわれる。このドラマを支える事前の準備、思考場面をどう運ぶかどこで発問し、どこで質問

まことに感腹、感激、感謝あるのみだ。こうしてつくられた力やがて星を解析する力となり植物を研究し有益な成果をあげる力となるのだ。

去る十月六日(土)、白河文
化センターにおいて、西白
河地区学校警察連絡協議会
・白河防犯協会連合会・白
河警察署主催による中学生
防犯意見発表大会が行なわ
れました。

発表者は管内各中学校の
代表十四名、発表時間は一
人五分で発表された意見は
どれも感銘深い充実した内
容のものばかりでした。そ
の中でも、わが泉崎中学校
代表の海上史さん(三年)
の発表は特に高く評価され
第二位に選ばれました。こ
こにその意見発表の内容を
紹介します。

「防犯について」

泉崎中学校三年 海上史

「防犯とは、一体どのよ
うな事なのでしようか。」

私は「防犯」という言葉
を辞書で調べてみました。
その中には単に「犯罪を防
ぐ事」とだけ書いてありま
した。しかし「防犯」とは
こんな短い六文字の中
におさめられるような単純な
ものではないと思います。
私は「犯罪を防ぐためにど
のようにしたらよいか。」そ
れを考える事が、防犯では
ないかと思えます。

最近おきた事件で、まだ
私達の記憶に新しい幼女誘
拐事件があります。私は、
この事件の犯人である「宮
崎 勤」を絶対に許す事が
出来ません。「宮崎 勤」
は日本中の幼い子供を持つ
両親をふるえあがらせた凶
悪な犯罪者です。何も知ら
ない純粋な幼い子を言葉た
くみに誘拐しては、苦しめ、
悲しませ、あげくの果ては殺
してしまった宮崎。とても
人間のする事ではありません

ん。しかし、こんな「宮崎」
という人間を作り上げたの
は、今の社会であり私達で
はないでしょうか、今の日
本はとても裕福で幸せな国
だと言われています。しか
し、そうでしょうか。私は、
日本という母国を自信を持
って「好き」とは言えない
のです。それは、なぜか？。
私は日本を「冷たい国」だ
と思うからです。日本は戦
後、敗戦の中から立ちあが
り躍進をとげ、今では先進
国としての地位を不動のも
のとしています。世界各国
への製品や自動車輸出。大
手企業の進出などは、その
典型とも言えます。けれ
ども、そんな豊かさの中
で、私達は「何か」を忘れ
ているのではないでしょ
うか。

強いられて育つて来たのよ
でも、その「我慢」の中か
ら逆に、いろいろな事を教
えられたの、お金や物の大
切さ。兄弟への思いやり。
そして、両親への感謝の気
持ちを。あなたも物があふ
れ、体を使わず楽をする事
が幸せではない事を心して
いなさい。これが、今の日
本に欠けている事ではない
でしょうか？。宮崎にして
も、その「心」という一生
の宝を教えられず、この豊
かさの中で「物」だけを見
つめながら生きてきたので
はないでしょうか。だから
こそ、心がけない表面だけ
人間になりあのような事件
を引き起こしてしまったの
だろうと思えます。

私はこの夏、貴重な体験
をしました。約一週間、オ
ーストラリアのテモラ町を
訪問したのです。私はこの
訪問で「日本と違うな。」と
強く感じた事がありました。
それは、オーストラリア人
の心のあたたかさや広さ
です。見知らぬ人が、見知ら
ぬ外国人の私達に、ニコニ
コとして声をかけてくれ、
道を歩いている人もみんな
すぐに友達になれるのです。



それは、三日間のホームス
テイでも同じです。私達を
外国人としてではなく、自
分の親しい友人として、あ
たたかく接してくれるので
す、ところが今の日本はど
うでしょうか。学校の中
のいじめ問題、自分だけを
守る利己主義な人々、事件
が起きて、見て見ぬふり
をする人もいます。正にそ
れこそ「冷たい国」日本を
象徴しているのではないで
しょうか？。私は、今回の
訪問を通じて、日本人が忘
れかけている「何か」つま
り、心のあたたかさや広さ
を教えられたように思いま
す。今の社会の防犯のため
に、又あの宮崎のような人
間を作り出さないために、
私達はまず、心の中にあ
たかさや、広さを持つてい
なければならぬと思うの
です。この心を、みんなに
広げていく事こそ防犯であ
り、よりよい社会を築いて
いく事になるのではないか
と私は思います。



渡部先生と一緒にニッコリ



こぼれたシチュー

泉崎第二小学校六年

鈴木貴子

給食の時、わたしが、鈴木美穂ちゃんといっしょにトイレから教室にもどろうとして歩いてみると、向こうから給食当番の美喜男君が、大きな口を開けて近づいてきました。どうしたのかなと思って見ると、今度は、同じく当番の亮一君が、

「猪苗代湖ができたあ。」

と言ってやって来ました。ますます不思議に思っていて、近づいて行くと、ろう下にシチューが、「ダボツ。」とこぼれていました。わたしは、すぐ、ぞうきんを持ってこようと

思い、

「ぞうきん、ぞうきん。」
と言いながら、教室に入りました。何人かといっしょに、ぞうきんを二、三枚持って来て、シチューをすくってバケツに入れようとしたら、バケツがないことに気づきました。

「バケツ、だれか、持ってきてえ。」

と言うと、友達が、持ってきてくれました。すくってもすくってもシチューはへりません。ぞうきんも手もヌルヌルしています。気がつくのと、シチューがこぼれたことを知ったクラスのみんなが、手に手にぞうきんを持って、

「アツチツチ。」

と言いながら、シチューすくいをやっています。

「手ですくった方が、早いんじゃないえ。」

と、穂積誠君が言いました。
「それもそうだね。」

と言いながら、わたしたちは、手ですくいはじめました。

「だれか、バケツの水、すててきて。」
と言ったら、秀樹君が、

「ぼく行ってくる。」

と床ふきをやめて立ち上がりました。

「ぼくも、行く。」

と、一成君が、その後をなぜか楽しそうについて行きました。

手洗い場がつまったことに気づいた友だちは、スッポン（ぼうの先にゴムのラップのようなものがついたすい出し器）を取りに階段を降りていきました。

教室にもどると、給食当番は、もう、みんなの分を分け終わっていました。こぼしてしまった涼子ちゃん、涙をためながら、当番の仕事をしていました。

半分以上もこぼしてしまつたので、一人ずつのおわんの中は、ほんとに少しです。でもだれも、涼子ちゃんを責めませんでした。みんなは、少ないシチューを味わって食べていました。

わたしは、こういうクラスのみんなが好きです。ぞうきんを持って、「ワァーッ。」と出てきてくれたみんなが、大好きです。文句を言わなかったやさしいみんなが大好きです。友達がいいなと思います。

いつまでも、いつまでも、この雰囲気大切にしたいと思っています。

ペッパーさんコーナー ⑬



ステキなペッパー!

Q オーストラリアの気候はどうですか。
A オーストラリアは南半球にありますので、日本の季節と反対です。
夏は12月から2月、秋は4月から5月、冬は6月から8月、春は9月から11月です。オーストラリアの夏は大変暑いですが、湿気は全くありません。平均して38℃。冬は（雪の降るタスマニアを除けば）適温で湿気がありません。

小さな



アトリエ ⑦

木戸貴志くん (泉崎幼稚園・年長組)

の「運動会」



「ボクは幼稚園ダイスキです。ともだちがいっぱいいます。うんどう会はたのしかったです。みんなではしってうれしかったです。」

窓の国保

国保と交通事故

けがは国保で治療できます

交通事故など、第三者から傷害をうけた場合、その医療費は、被害者に重大な過失のない限り、加害者が全額負担すべきものです。

本来なら、医療費は加害者が直接お医者さんに支払うべきすじのものです。

ところが、現実には、加害者と話し合いがつかなかったり、加害者に金の持ち合わせのない場合

が多いわけで、そういう場合、国保を使って治療をうけることはもちろん差しつかえありません。

ただし、この場合、医療費は、本来加害者が負担すべきものを、国保が一時立てかえて支払ってやっていることになりました。

したがって、国保としては、あとで加害者にその立てかえ分を請求することになります。



届出は必ずしてください

もし国保が交通事故が

おきたことを知らないで

いたら、加害者が負担すべき治療費を国保が知らないで負担していることになり、加害者に対してもつ当然の請求権を放棄

してしまうことにもなりかねません。ですから、たとえどんな軽いケガでも、必ず国保に届け出てください。

交通事故にあったとき

① 必ず警察に届けよう



国保・警察に届出をする前には示談を結ばないこと。



② 免許証をみせてもらおう

その際、住所・氏名、車のナンバーなどをメモすること。



④ 目撃者をさがそう

目撃者をさがして、住所・氏名を聞いておくこと。



③ 示談は慎重に

手づくり ジェム作り
 去る九月十八日(火)、農村環境改善センターで、あじさい生活改善グループ(会長・吉田千栄子・会員十九名)のみなさんが、ぶどうのジュース、ジャムづくりを行いました。

同グループは、年間を通して、廃油利用のせっけんづくりや、手近にある材料を使って、新鮮な農産物のびん詰保存、ケチャップ、ピューレー、ジャム、ジュースづくりを実習しています。当日は、ぶどうの甘い香りいっぱい同センター調理室で、和気あいあいとジャム・ジュースづくり、とっぴ、とっぴもおいしそうでした。



ぶどうのジャム、おいしそうでした!

今月のほほえみさん



武藤純子さん
(字八ヶ代1)

趣味は？「私、考古学が好きなんです。古えのロマンを探求する…もしかして、私の生きがいになるかも……」と、ニッコリ!!

自衛官
募集しています



一般自衛官 (18才~27才)、平成2年度高校卒業予定者、平成2年度自衛隊生徒 (15才~17才)、募集をしています。詳しくは泉崎村役場総務課 (☎ 53-2111) へどうぞ。

◆来年四月から学生のみなさんも国民年金に当然加入になります。



本は心の栄養素

「本を読むと若くなる」といわれます。なぜでしょう。それは読書が心の健康に役立つからです。軽いスポーツや散歩が体の健康を支えるように、本を読むことが、頭の体操になるからです。また、「本を読むと美しくなる」ともいわれます。優れた本といっしょ

心ゆたかに生涯読書

本の効用

に、いつも呼吸し、心を豊かに働かせている人は、自然に目の輝きがまして、自信のある顔立ちになると言われております。過剰な情報のなかから、何を選び、何を捨てるか、これには、本を読むことによって身につける「正しい

判断力」のほかには手だてはありません。複雑な現代の生活をささえる、ただ一つの姿勢であるといえましょう。みなさん、秋の夜ながを読書タイムにしてはいかがでしょうか。中央公民館の図書をぜひご利用下さい。簡単な手続きで本を借りることが出来ます。皆さまのご来館をお待ちしております。

おいしい水の話

5

水の味に影響を及ぼす水質要素

- ③遊離炭酸 遊離炭酸とは水中に溶けている炭酸ガスのことであります。遊離炭酸は、水にさわやかな味を与えておいしくしますが、余り多くなると、刺激が強くなってまろやかさを失われます。
- ④塩素イオン 塩素イオンを多量に含む水は、食塩と同じ塩辛い味がします。
- ⑤硫酸イオン 硫酸イオンは、自然水中に存在する物質であります。硫酸イオンを多量に含む水は渋味があります。ピリツとした感じがします。
- ⑥硅酸イオン・硫酸イオンは、岩石から溶け出す成分で、通常みられる濃度ではほとんど味に影響を及ぼしません。
- ⑦過マンガン酸カリウム消費量 水中の有機物や還元性物質の量を、一定の条件下で酸化させるのに必要な消費量を過マンガン酸カリウムの量として表わしたものであります。消費量の大きな水は、一般に、有機物の含有が大きいことを示しています。概して、有機物の多い水は渋味があります。
- ⑧臭気 水には、水源の状況等を反映して様々な臭いが付くことがあります。
- ⑨鉄・マンガン等 鉄、マンガンなどの金属は、自然界に広く存在し、水中にもごく普通に含まれます。これらの金属を多く含む水は金気(かなけ)臭や渋味を感じさせます。
- ⑩残留塩素 水道では塩素消毒を行い、水道水中に一定量の塩素を保持しなければならぬことになっています。残留塩素は、水にいわゆるカルキ臭を与えます。

松竹無線電機(株)福島工場

(代表者 竹内敏夫)

所在地 大字上狐山一の一 (☎0248-53-3211)

従業員数 二十三名(男7名、女16名・村内17名、村外6名)

資本金 三、五〇〇万円

年間生産額 四億五、〇〇〇万円

業種 カーオーディオ部品製造業

業務内容 チョークトランス、入出力トランス、雑音防止器 製造

昭和五十六年五月

わが社の ミスホープ

こんにちは!

木村 栄子 (29才) です

はじめまして松竹無線電機株の木村栄子です。早いもので入社六年になりました。自宅から近いので通勤に便利で助かっています。私の仕事はコイルのハンダ付け作業です。こまかい作業なので結構疲れますが若さで頑張っています。社内は地元の人が殆んどなので気軽にやれるのが最高です。

只今、恋人募集中です、と言いたい所ですが、すてきなうだんな様と可愛い子供二人おられます。主婦としても頑張っています。時間がある時は趣味である音楽鑑賞、読書でストレス解消をしています。福島工場も設立十年目をむかえ、ますます発展する様努力して行きたいと思っております。社員一同宜しくお願い致します。



マイ・クッキング ⑳

親子丼

本柳春子 (字館)



具たっぷりのバランスのとれた丼もの。緑黄色野菜をわすれずに。

- 材料(4人分)
鶏肉200g たまねぎ中1コ(200g)
みつば(せりでもよい)200g 卵4コ のり(せん切り)
少々 ご飯茶わん4杯(600g) 調味料[だし1カップ
酒大さじ2 しょうゆ大さじ2 砂糖大さじ1½]
- 作り方
①鶏肉 200gは一口大のうす切り、たまねぎ1コはたて2つに切りうす切りにします。卵4コはボールにわりほぐしておきます。みつば 200g は3cm長さに切ります。
②調味料を全部鍋にいれ煮立たせます。
③②の鍋にたまねぎのうす切りと鶏肉をいれ火がとおったら、卵を加え、ふたをして2~3分したら、みつばを加えさっと煮ます。
④丼にご飯をいれその上に③をのせ、のりをのせて食べます。

●栄養価(1人当り)
エネルギー 448Kcal たんぱく質20.5g 脂質13.8g
糖質56.0g 食塩 1.6g

友・裕・優・遊 フォーユークラブ

南原老人クラブ ⑦

会長 小林 金五郎

会員 64名

モットーは みんな仲良く!

「ゲートボールが強い! これはみんな仲良く、チームワークがいいからですヨ。」と会長。今日は公民館に集ってもらいました。お茶をもちより、お茶うけをもちより、和気アイアイと話しがはずみしました。





ふるさとのみなさん
お元気ですか!

(20)

橋本公夫です

現住所 埼玉県大宮市三橋 2-139-3
TEL 048-644-5380
出身地区 太田川字岩崎8番地

広報「いずみざき」を毎月読ませて頂き、いながらにして故郷の様子を手にとる様な事が出来感謝致しています。

時々、泉崎村へ帰る事があります。村には工場が次々に誘致され開発されて隔世の感が致します。私も

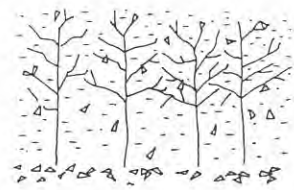
十月号に同封のUターンフェア「福島県の日」を見て、時代の変化を一層実感致しました。私達の就職する時代は、終戦後間もない就職難の頃で、地元には、就職出来る企業とて無く、都会にいる親戚、先輩等を頼り、「職業の選択」など思ってもならず、職にさえ就ければ……そんな気持ちで上京して来ました。それに、すごい食糧難、現在、都会で停年間近い皆様もその様な思いをした方々が多い事と思います。

バス専門の修理業を営んでいます。ですが、どの企業も人手不足で「日本列島無人島」そんな時代になってしまいました。そして三K「きつい、汚い、危険」の嫌われる時代です。海上村長を先頭に、いつでもUターンの出来る明るく、住み良い泉崎村の村づくりを願ってやみません。



修理完了した観光バスの前で……

川柳「花」



泉崎村ペンクラブ (20)

- 築立つ子に一花添えた母子
草 菊地美津子
仕事場の女同志に散る火花
菅原とみ子
野辺に咲く小さな花を食卓
小国タケ子
に 菊の花無情に揺れる事故現場
緑川浅次郎
花吹雪散つて舞台の幕が下り
久保木タヨ
人生の花はこれから六十路
五十嵐正哉
- 姥さくら明日へ生きる身た
しなみ 大塚 良子
春風に乗りつきまどう花粉症
広瀬 紫江
單身赴任花を飾つて妻を待ち
磯貝 吉男
万博の花いつわりなど知らず
木野内良尔
人生の花年齢にかかわらず
円谷 泰秋
道化師のおれにかえる花時計
田崎久三郎

北平山高掘の提灯測量



民話

(20)

北平山の新田、堂の下や烏川(カラスガワ)では毎年のように田の水が不足して困っておった。特に早魃の時などは田植えもできない有様であった。そのために碌に年貢も納められないことが、しばしばあった。そこで豊富な阿武隈川の水をひいて水不足を解消しようとする附近の農民が集って協議した。その結果、関和久組の水路より水を領けて貰うよう関和久組に嘆願した。関和久組は、白河芦の口先の阿武隈川に堰をつくり水路をカシキ山の麓を経て関和久の田地に水を引いた水路があった。この水路を利用して分水して貰うこととなった。

分水の承諾を得た北平山組では、これにもとづいて水路づくりを計画した。先ず新田までの水路の幹線をつくるには、どこを通したら良いか、またその高低を計るのにはどうしたら計られるかなどを協議した。その結果水路は山寺の東側より上野館を通り木曾山の東より新田村落にはいるように決めた。

水利用農家より全員提灯を持って集まり、各々昼間に夜間提灯を立てて水路の高低を計った、この測量方法を提灯測量と言う。水の利用者は、その所有反別の多少に依って使役者数を決め水路掘さくを実施した。特に上野館あたりは俗称ハナマカリと言って水路の曲るところで掘さくは難所であったと言った。この場所は深さ一丈五尺も掘り下げたと言った。冬仕事の高掘りの工事も完成し、村落農民は一反歩に付一ダンの薪を持って阿武隈川の堰止めを行った。水は勢よく堀り割りを流れ烏川、新田、堂の下などの田をうるおした。この時の農民の喜びようはたとえようもなかったと言った。

北平山字新田

薄井 信一

「泉崎の民話」より

うちの赤ちゃん



塩田紀子ちゃん (6カ月)
塩田 浩・裕子さんの長女 字権内裏山

今月の行事

中央公民館

- 1日㊦ 婦人学級(音楽) 毎週木、青年教室(毎週木)
- (木)、英会話講座(毎週木)
- 文化祭会場準備
- 2日㊦ 空手教室(毎週水)
- (金)、文化祭作品搬入(一般)及び審査
- 3日㊦ 文化祭、第一回福島県三世代ふれあい健康マラソン大会
- 4日㊦ 文化祭(表彰式、搬出)
- 6日㊦ 婦人学級(手芸) 毎週火
- 7日㊦ 子ども文庫(毎週水)、俳句教室(白河と合同)

- 8日㊦ 婦人学級(音楽) 毎週木
- 10日㊦ 家庭教育学級(泉一小)
- 13日㊦ 婦人学級(生花)
- 17日㊦ 文化祭文芸のつどい
- 18日㊦ 文化祭芸能発表会
- 20日㊦ 家庭教育学級(幼稚園)
- 21日㊦ ゆずりは学級、書道会例会
- 23日㊦ 高砂学級
- 24日㊦ ゆずりは学級
- 25日㊦ 文化祭囲碁将棋大会
- 27日㊦ おおぞら号巡回

保育所

- 3日㊦ 文化祭参加
- 5日㊦ 冬時間開始
- 6日㊦ インフルエンザ予防接種(2回目)
- 8日・22日㊦ お弁当の日
- 11日㊦ もちつき大会 一日保育
- 13日㊦ おそうじの日
- 14日㊦ ひなん訓練(地震)
- 17日㊦ もちつき代休
- 22日㊦ 誕生会

泉崎幼稚園

- 28日㊦、30日㊦ 身体測定
- 6日㊦ 第2回インフルエンザ予防注射
- 8日㊦ 福島県第3回幼稚園マーチングフェスティバル
- 9日㊦ 幼年消防クラブ村内防火パレード
- 12日㊦、14日㊦ 身体測定
- 8日・22日㊦ お弁当の日
- 17日㊦ 園内美化の日
- 20日㊦ 第7回家庭教育学級及び保育参観
- 26日㊦ お誕生会
- 29日㊦ 幼年消防クラブ起震車体験

泉崎一小

- 1日㊦ 西白河地区小中学校音楽祭・4年
- 5日㊦ 交流教室5、6年
- 11日㊦ マーチング東北大会(青森県)
- 14日㊦ 身体測定・低学年
- 15日㊦ 〃 〃 〃 中学年
- 16日㊦ 〃 〃 〃 高学年
- 18日㊦ 学習発表会
- 19日㊦ 繰替休業日

泉崎二小

- 24日㊦ 泉っ子まつり
- 26日㊦ 交流教室1、2年
- 1日㊦ 西白河地区小学校音楽祭(4年)
- 6日㊦ 児童会委員会
- 7日㊦ 第2回インフルエンザ予防接種
- 10日㊦ 校内マラソン大会
- 14日㊦ 緑化活動
- 21日㊦ 竹細工の日

泉崎中学校

- 27日㊦ 代表委員会
- 6日㊦ 西白中学校音楽祭
- 7日㊦ インフルエンザ予防接種
- 9日㊦ 防災訓練
- 11日㊦ 学力テスト(三年)
- 13日㊦、16日㊦ 三者面談
- 27日㊦、29日㊦ 期末テスト

おいわい
おめでた
おくやみ

出産おめでとう

いよいよです。

お子様名 父母名
泉崎字権内裏山三十五番地
本柳 夢希 一広・幸子
関和久字関和神社二三番三
鈴木ひかり 隆志・真由美
関和久字下町二番地
藤田 優紀 久志・光世

謹しんでお悔み
申し上げます。

泉崎字権内裏山三十五番地
本柳 クラ 九十二才
泉崎字休場山八番地の二十
中野目留吉 六十五才
関和久字雷神山二十一番地
草野 コヨ 七十四才
太田川字金山三十四番地
大堀 今朝治 七十九才

<村のうごき>

	人	口	合	計	世帯数
(今月10月1日現在)	男 3,245人(+2)	女 3,349人(+14)	6,594人(+16)	1,551(+8)	
(前月9月1日現在)	男 3,243人	女 3,335人	6,578人	1,543(-)	